

# 皇大神宮 内宮

こうたいじんぐう (ないくう)

皇室のご祖神の天照大神をおまつりする、わが国で最も尊いお宮です。五十鈴川の川上に千古の森に囲まれて、2000年の時を超えて古代のたたずまいを今日に伝えています。

お参りの作法は二拝二拍手一拝です



**▶ 荒祭宮 あらまつりのみや**  
天照大神(あまてらすおおみかみ)の荒御魂(あらみたま)をまつる別宮(べつぐう)で、荒御魂とは神の特別な働きをする状態、または神が現れた状態といわれています。

**▶ 正宮 しょうぐう**  
社殿の中心の正殿(しょうでん)は五重の垣根に囲まれています。唯一神明造(ゆいいつしんめいづくり)の古代の様式を伝え、萱葺き(かやぶき)の屋根には10本の鯉木(かつおぎ)がのせられ、4本の千木(ちぎ)の先端は水平に切られています。

**▶ 子安神社 こやすじんじや**  
木華開耶姫命(このはなさくやひめのみこと)をおまつりしています。奥にある大山祇(おおやまつみ)神社の祭神の娘にあたります。子授け、安産、子育ての信仰があります。

**▶ 参集殿 さんしゅうでん**  
参拝者用休憩所で、神宮のビデオを上映しています。ここには能舞台があり奉納行事などに使われます。ここでもお札やお守りを受けられます。

**▶ 神楽殿 かぐらでん**  
ご祈祷(きとう)のお神楽(かぐら)を行う御殿(みでん)です。隣の御饗殿(みけでん)でもご祈祷をしています。お札やお守りはここで受けられます。

**▶ 宇治橋 うじばし**  
五十鈴川に架けられた木造の橋は神宮の表玄関です。長さは101.8m、両はしの鳥居は、両正宮の旧正殿棟持柱(むなもちばしら)をリサイクルしています。

お札やお守りはここで受け下さい

**▶ 風日祈宮 かざひのみのみや**  
風の神をまつる別宮です。鎌倉時代の元寇(げんこう)の時、神風(かみかぜ)を吹かせて日本を守った神です。

**▶ 五十鈴川御手洗場 いすずがわ みたらし**  
参拝する前に心身を清める場所です。清流で有名な五十鈴川で、身も心もリフレッシュしてからお参りしましょう。

げくうほうめん 外宮方面でバス停

げくう 外宮